

1. 当該診療科の特徴	※日本眼科学会専門医委員会研修指定病院						
	※手術件数	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
	白内障	1,232	1,228	1,180	1,308	1,294	1,338
	網膜硝子体	141	125	78	105	79	78
	斜視	93	89	92	95	83	89
	眼瞼・緑内障 その他		34	46	39	66	36
2. プログラムの特徴	<p>基本的な診療に必要な知識・技能・態度の修得</p> <p>初期救急医療に関する技術の修得</p> <p>保険医療の理解、医療安全と危機管理</p> <p>眼科診断技術及び検査の修得</p> <p>症例カンファ・セミナーや学会への参加</p> <p>学会発表・論文執筆</p> <p>医の倫理、チーム医療の理解</p>						
3. 到達目標	<p>○眼科専門医取得を念頭に置いた到達目標を置く</p> <p>基本的診察技術の修得</p> <p>眼科的疾患の診断技術修得・治療方針決定</p> <p>手術助手100件以上、手術執刀20件以上</p> <p>学会発表2回以上</p> <p>論文執筆1篇以上</p> <p>その後の進路については院内規定・相談で決定</p> <p>途中進路変更は相談の上可能です</p>						
4. 研修期間	3年間(原則)						
5. 取得が可能な資格等	学会名			取得可能資格			
	日本眼科学会			日本眼科学会専門医			
6. 指導体制	<p>症例検討カンファ</p> <p>外来診療カルテチェック</p> <p>マンツーマンでの診療手技指導</p> <p>プレゼンテーション指導</p>						
7. その他	<p>日本眼科学会専門医委員会の規定上、後期研修の初めの2年間の内1年以上を基幹研修施設(6つの専門領域を網羅する6名以上の眼科専門医を有する施設)で行う事が義務付けられておりますが、当院は基幹研修施設には該当していません。従いまして、当院での後期研修としては、始めの2年間で連続しての研修は出来ませんが、1年目のみあるいは2年目以降での研修が可能です。</p>						